

かけはし

〒669-2321

兵庫県篠山市黒岡 5 番地

TEL 079-552-1181 (代表)

FAX 079-552-5343 (代表)

《理 念》

兵庫医科大学ささやま医療センターは、安全で質の高い医療を通じて、地域社会へ貢献するとともに、よき医療人を育成します。

《基 本 方 針》

- 患者の立場に立ったチーム医療の実践
- 人間性豊かで、優れた医療人の育成
- 科学的な根拠に基づく医療の実践
- 健康増進活動による地域の保健・福祉の推進
- 地域の医療機関との円滑な連携

《患者さんの権利》

- 良質で安全な医療を平等に受けることができます。
- 病気や治療について、わかりやすく十分な説明を受けることができます。
- 診療内容をご自身で選択することができます。
- 診療内容について、他の医師の意見を聞くことができます。
- ご自身の診療情報を入力することができます。
- いかなる状況においても人間としての尊厳が守られます。
- プライバシーは常に保護・尊重されます。
- 患者さんの権利に関する「リスボン宣言」を尊重し、患者さん本位の医療を実現することができます。

◆新年のご挨拶 ささやま医療センター病院長◆



病院長 片山 覚

新年あけましておめでとうございます。地域の皆様のご厚情に深く感謝申し上げます。

兵庫医科大学ささやま医療センターは、昨年 10 月に 20 周年、人では成人式の年とになります。成人病といわれていた高血圧や糖尿病などは今は生活習慣病と名前を変えました。この病気の原因は「飽食運動不足」ですが、先人たちの努力でできた現代の便利な社会がその背景にあります。生物の遺伝子は環境の変化に適応して進化すると考えられていますが、そのスピードよりずっと速いスピードで人は自らの住む環境を激変させてしまったのです。縄文時代と変わっていない遺伝子を持つ現代人は、この便利で豊かな環境には適応できていません。用事がなくても体を動かし、食べ過ぎないなど、生活スタイルを工夫して現代社会に適応したライフスタイルを習得することが求められます。地域包括ケアでは、病気にならない自助とともにコミュニティの互助の力も重要となります。地域包括ケアの先進地域として、健康でその人らしく幸せに暮らし続けられる地域づくりに貢献して参りたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆新年のご挨拶 ささやま老人保健施設長◆



施設長 大柳 光正

兵庫医科大学ささやま老人保健施設は、平成 11 年 9 月に開設以来、高齢化の進む丹波地域の中で、兵庫医科大学ささやま医療センターの医療機能を最大限活用した特長ある施設として地域の皆様に支えられ成長してまいりました。

当施設は、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、生活機能の維持・向上をめざし、家庭への復帰を目標に、医学的管理のもと、看護・介護さらに作業療法や理学療法、栄養管理などを提供しています。また高齢者では種々の合併症を発症することが多く、併設の兵庫医科大学ささやま医療センターと一体となって、救急に応じ、利用者の皆様、ご家族の方々から信頼され、満足いただけるサービスを提供しています。

また通所サービスでは、リハビリテーションに重点を置き、社会での自立した生活ができるように、週一回ではなく複数回のリハビリを勧めています。当施設をご利用いただくことで、生活の質が向上されますことを祈念いたします。





◆インフルエンザ等感染症について◆

今年の冬も、例年通りインフルエンザが流行しています。インフルエンザは、高齢者や糖尿病や人工透析、抗がん剤治療などを行っている方が、罹ると重症化する恐れがあります。外から帰ったら、手洗いやうがいをする習慣を身に付け、鼻や顎が出ないようマスクを正しく着けてインフルエンザの予防やまわりに広めることが無いようにしましょう。

まわりに広めないためには、咳エチケットを正しく理解する必要があります。

1. 咳やくしゃみが出るときはマスクを着けましょう
2. マスクがない場合は手のひらで口を覆わず、ティッシュペーパーを使用しましょう
3. 使用後のティッシュペーパーはゴミ箱に捨てましょう
4. 鼻をかんだり咳やくしゃみをする際は、人から顔をそらしましょう
5. 鼻をかんだりマスクに触った後は、ウイルスを広げないために手洗いをしましょう



当院では発熱や咳がある方が外来受診する際は、マスクの着用をお願いしています。そして、入院患者さんにうつさない為に、病棟への面会時マスクの着用や手の消毒をお願いします。



◆クリスマスコンサートを行いました。◆



平成29年12月15日（金）、ささやま医療センター玄関ホールにて、患者サービス向上の一環として、患者さんやご家族に「癒しの時間」を提供することを目的に、クリスマスコンサートを開催しました。

今回は篠山市民ミュージカルによるコーラスや院内保育所の園児によるダンス、市民バンドによるカントリーソングやボランティアメンバーによるピアノ演奏、ささやまシニアアンサンブル（シニア世代で構成された室内合奏団）による演奏等、盛りだくさんの内容でコンサートを行いました。クリスマスソングはもちろんのこと、昭和の名曲なども演奏していただき、あらゆる年代の方々に楽しんでいただくことができました。

コンサートの終盤には、サンタクロースやトナカイ、クリスマスツリーの衣装を着た教職員によるプレゼントコーナーもあり、入院患者の皆様も大変喜ばれていました。



◆研修医・学生ブログについて◆

兵庫医科大学篠山キャンパスは医師等を育成する教育施設であり、臨床実習を行っています。篠山キャンパスで学ぶ多くの研修医、学生の記録をこのブログで発信しながら、篠山キャンパスの学べる環境を支えてくださる地域の皆様に読んでいただき、温かく見守っていただきたいと思います。また地域医療を学びたいと考えている多くの若い人たちにも読んでいただき、多くの地域医療を目指す若い人たちの交流に役立てればと考えています。

ブログはささやま医療センターホームページのリンクからアクセスしていただくか、検索エンジンで「赤ひげ育成塾日記」で検索してください。

URL : <http://hyo-med-sasayama.blog.jp/>